

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年10月12日(2006.10.12)

【公表番号】特表2006-500443(P2006-500443A)

【公表日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2006-001

【出願番号】特願2004-538296(P2004-538296)

【国際特許分類】

C 08 L 23/04 (2006.01)

B 32 B 27/32 (2006.01)

C 08 L 101/12 (2006.01)

【F I】

C 08 L 23/04	
B 32 B 27/32	Z
C 08 L 101/12	

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月24日(2006.8.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A) 少なくとも1つの均一分枝ポリエチレンおよび少なくとも1つの不均一分枝ポリエチレンの混合物を、60から80重量パーセント含み、該混合物(A)は、均一分枝ポリエチレンを40から75重量パーセント、不均一分枝ポリエチレンを25から60重量パーセント含み、ならびに、

(B) 最低でも前記混合物(A)の2倍の溶融強度を有する少なくとも1つのポリマーを、20から40重量パーセント含む、ポリマー組成物。

【請求項2】

前記均一分枝ポリエチレンが、エチレンと、少なくとも1つのC₃～C₂₀の-オレフィンとのインターポリマーである、請求項1の組成物。

【請求項3】

前記不均一分枝ポリエチレンが、3から6の分子量分布、M_w/M_nを有する、請求項1の組成物。

【請求項4】

前記混合物(A)が10グラム/10分から30グラム/10分のメルトイインデックス、I₂(ASTM D-1238 条件190 / 2.16Kg)を有する、請求項1の組成物。

【請求項5】

前記混合物(A)が0.88グラム/立方センチメートルから0.92グラム/立方センチメートルの密度(ASTM D-792)を有する、請求項1の組成物。

【請求項6】

前記混合物(A)が、示差走査熱量測定曲線上に少なくとも3つの溶融ピークを有する、請求項1の組成物。

【請求項7】

前記均一分枝ポリエチレンが1.5から3の分子量分布、M_w/M_nを有する、請求項

1の組成物。

【請求項 8】

前記混合物(A)が50から60重量パーセントの均一分枝ポリエチレン、および、40から50重量パーセントの不均一分枝ポリエチレンを含む、請求項1の組成物。

【請求項 9】

(B)が、低密度ポリエチレン、エチレン/カルボン酸コポリマー類、エチレン/カルボン酸コポリマー類のアイオノマー類、エチレン酢酸ビニルコポリマー類、高溶融強度ポリプロピレンホモポリマー、および、高溶融強度ポリプロピレンコポリマーからなる群より選択される、請求項1の組成物。

【請求項 10】

ポリマー組成物から製造されたフィルム層であり、前記組成物は、

(A)少なくとも1つの均一分枝ポリエチレンおよび少なくとも1つの不均一分枝ポリエチレンの混合物を、60から80重量パーセント含み、該混合物(A)は、均一分枝ポリエチレンを40から75重量パーセント、不均一分枝ポリエチレンを25から60重量パーセント含み、ならびに、

(B)最低でも前記混合物(A)の2倍の溶融強度を有する少なくとも1つのポリマーを、20から40重量パーセント含む、フィルム層。

【請求項 11】

前記均一分枝ポリエチレンが、エチレンと少なくとも1つのC₃～C₂₀の-オレフィンとのインターポリマーである、請求項10のフィルム層。

【請求項 12】

前記不均一分枝ポリエチレンが、3から6の分子量分布、M_w/M_nを有する、請求項10のフィルム層。

【請求項 13】

前記混合物(A)が10グラム/10分から30グラム/10分のメルトイソデックス、I₂(ASTM D-1238 条件190 / 2.16Kg)を有する、請求項10のフィルム層。

【請求項 14】

前記混合物(A)が0.88グラム/立方センチメートルから0.92グラム/立方センチメートルの密度(ASTM D-792)を有する、請求項10のフィルム層。

【請求項 15】

前記混合物(A)が、示差走査熱量測定曲線上に少なくとも3つの溶融ピークを有する、請求項10のフィルム層。

【請求項 16】

前記均一分枝ポリエチレンが1.5から3の分子量分布、M_w/M_nを有する、請求項10のフィルム層。

【請求項 17】

前記混合物(A)が50から60重量パーセントの均一分枝ポリエチレン、および、40から50重量パーセントの不均一分枝ポリエチレンを含む、請求項10のフィルム層。

【請求項 18】

請求項10のフィルム層を含む、加工品。

【請求項 19】

成分(B)が、低密度ポリエチレン、直鎖状低密度ポリエチレン、高密度ポリエチレン、これらのブレンド、ポリプロピレンホモポリマー、ポリプロピレンランダムコポリマー、スチレン/ブタジエンコポリマー、ポリスチレン、エチレン-酢酸ビニルコポリマー、および、環状オレフィンコポリマーからなる群より選択される少なくとも1つのポリマーを含む、請求項1の組成物。

【請求項 20】

少なくとも1つの他の層をさらに含む、請求項10のフィルム層。

【請求項 21】

(B) が、低密度ポリエチレン、エチレン／カルボン酸コポリマー類、エチレン／カルボン酸コポリマー類のアイオノマー類、エチレン酢酸ビニルコポリマー類、高溶融強度ポリプロピレンホモポリマー、および、高溶融強度ポリプロピレンコポリマーからなる群より選択される、請求項 10 のフィルム層。

【請求項 22】

1つの層がポリマー組成物から製造され、前記組成物は、

(A) 少なくとも1つの均一分枝ポリエチレンおよび少なくとも1つの不均一分枝ポリエチレンの混合物を含み、該混合物(A)は、均一分枝ポリエチレンを40から75重量パーセント、不均一分枝ポリエチレンを25から60重量パーセント含み、ならびに、他の1つの層が、

(B) 最低でも前記(A)の混合物の2倍の溶融強度を有する少なくとも1つの他のポリマーを含む、少なくとも2つの層を含むフィルム。

【請求項 23】

(A) 少なくとも3つの溶融ピークを有するエチレン系ポリマーを60から80重量パーセント、および、

(B) 最低でも(A)の2倍の溶融強度を有する少なくとも1つのポリマーを20から40重量パーセント含む、ポリマー組成物。